令和８年１１月１３日（金）
香川県埋蔵文化財センター
担当　資料普及課　阿部
電話　0877-48-2191

企画展

「古墳づくりが終わるとき」を開催します。

古墳づくりの終末という現象は、単に「墓の形式が変わった」ということにとどまらず、当時の社会の時代性や様々な問題と関わっています。しかし、これまでの展示や研究では、古墳づくりの終わり方やその具体的なありさまについて、十分な説明は行われてきませんでした。今回の展示ではこれらの論点に焦点を当て、この時代の重要性について紹介します。

１　会期
令和８年１２月１４日（月）～令和９年３月５日（金）９時００分～１７時００分
休館日　土曜日、日曜日、祝日、１２月２９日～１月３日
（１２月１９日（土）、１月１６日（土）、２月２０日（土）は開館）

２　会場
香川県埋蔵文化財センター 第１展示室
坂出市府中町南谷５００１-４　電話　０８７７-４８-２１９１

３　観覧料　無料

４　展示資料
須恵器（すえき）・土師器（はじき）など計約４０点・パネル約１０枚

５　関連イベント
① 考古学講座（参加費無料　事前申込み制　定員４０名）
「古墳づくりが終わるとき」
日時：１２月１９日（土）　９時３０分～１１時００分
講師：香川県教育委員会生涯学習・文化財課　文化財専門員　真鍋（まなべ）　貴匡（たかまさ）
② 展示解説（参加費無料　事前申込み不要）
日時：１２月１９日（土）１１時３０分～１２時００分

６　主催　香川県埋蔵文化財センター


塚谷古墳（７世紀末）


内間遺跡大溝（７～８世紀）